論文主題

宮城大学 事業構想学群 価値創造デザイン学類 〇〇デザインコース

学籍番号 氏名

指導教員 佐藤 弘樹 准教授

論 文 要 旨

タイトル

「ダミーテキスト」DTPの普及前の組み版作業は「ダミーテキスト」近年、プロの作家やライターではない、一般の人たちが本を作ることが増えています。一昔前であればよほどの意気込みがなければ、「ダミーテキスト」 印刷所に自分の原稿を持ち込み、自費で本を作る人はごく希でした。その時代、個人で方が本を作るには越えなければならない、いくつものハードルがありました。「ダミーテキスト」 その一つが印刷費です。「ダミーテキスト」 印刷物の宿命である版代が、「ダミーテキスト」 部数にかかわらずかかってしまうことです。 頁数が多く部数が少ない物ほど割高感が増し、個人を本作りから遠ざけてしまっていた大きな要因の一つではないかと思います。「ダミーテキスト」もう一つは、編集の作業です。

宮城大学 事業構想学群 価値創造デザイン学類 ○○デザインコース 学籍番号 氏名

目次

| 第1章 | 序論 | 1 |
|-------|----------------------|----|
| 1.1 | 研究背景 | 1 |
| 1.2 | 関連研究 | 1 |
| | 1.2.1 小見出し | 1 |
| | 1.2.2 小見出し2 | 1 |
| 1.3 | 研究目的 | 1 |
| 1.4 | 本論文の構成 | 2 |
| 第2章 | 関連研究 | 3 |
| 2.1 | 中見出し | 3 |
| 2.2 | 中見出し | 3 |
| | 2.2.1 小見出し | 3 |
| | 2.2.2 小見出し | 3 |
| | | |
| 第3章 | 計画 | 4 |
| 3.1 | 改ページ指定 | |
| | 3.1.1 小見出しダミーテキスト-1 | |
| | 3.1.2 小見出しダミーテキスト-2 | |
| | 3.1.3 小見出しダミーテキスト-3 | |
| 3.2 | 写真・図版の配置 | 4 |
| 第4章 | 実装 | 6 |
| 4.1 | 改ページ指定 | 6 |
| 笠 - 立 | ★ | 7 |
| 第5章 | 考察と議論 | 7 |
| 5.1 | 改ページ指定 | 7 |
| 第6章 | 結論と今後の展望 | 8 |
| 6.1 | 結論 | 8 |
| 6.2 | 今後の展望 | 8 |
| | 6.2.1 小見出しダミーテキスト-1 | 8 |
| | 6.2.2 小見出しダミーテキスト-2 | 8 |
| | 6.2.3 小見出しダミーテキスト-3 | 8 |
| 謝辞 | | 9 |
| 参考文献 | | 10 |

第1章 序論

1.1 研究背景

「ダミーテキスト」近年、プロの作家やライターではない、一般の人たちが本を作ることが増えています。一昔前であればよほどの意気込みがなければ、印刷所に自分の原稿を持ち込み、自費で本を作る人はごく希でした。その時代、個人で方が本を作るには越えなければならない、いくつものハードルがありました。その一つが印刷費です。印刷物の宿命である版代が、部数にかかわらずかかってしまうことです。頁数が多く部数が少ない物ほど割高感が増し、個人を本作りから遠ざけてしまっていた大きな要因の一つではないかと思います。「ダミーテキスト」もう一つは、編集の作業です。文章は書いても、それを体裁よく紙面に組むことは専門的な知識と経験をもったプロの仕事でした。著者が書いた原稿に、編集者がレイアウトや文字組の指示をつけ、それらにもとづいて組み版のオペレーターが紙面を作成していました。これらの作業にも当然、費用が掛かっていました。

1.2 関連研究

1.2.1 小見出し

「ダミーテキスト」それではなぜ現、一般の方にとって本作りが身近なものになってきたのでしょう。その一つに DTP(Desktop publishing)の発展と普及にあるといってよいでしょう。DTP とは、米アルダス社がページレイアウトソフト「ページメーカー」の発売に合わせ1986年に提唱した言葉です。新聞や書籍の編集(組み版)作業を PC 上で行い、プリンターなどで紙面を出力するまでの工程を指します。DTP はここ 10数年の間に飛躍的発展を遂げました。アルダス社に取って代わって、その旗手となったのが米アドビシステムズ社(以下アドビ社)です。アドビ社は DTP の主要ソフト「Adobe Photoshop」、「Adobe Illustrator」、「Adobe InDesign」の販売元であると同時に、現在の DTP における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。その反面を置き、アドビ社が DTP の発展普及に大きく貢献してきたことは揺れもない事実です。

1.2.2 小見出し2

「ダミーテキスト」それではなぜ現、一般の方にとって本作りが身近なものになってきたのでしょう。その一つに DTP(Desktop publishing)の発展と普及にあるといってよいでしょう。DTP とは、米アルダス社がページレイアウトソフト「ページメーカー」の発売に合わせ 1986 年に提唱した言葉です。新聞や書籍の編集(組み版)作業を PC 上で行い、プリンターなどで紙面を出力するまでの工程を指します。DTP はここ 10 数年の間に飛躍的発展を遂げました。アルダス社に取って代わって、その旗手となったのが米アドビシステムズ社(以下アドビ社)です。アドビ社は DTP の主要ソフト「Adobe Photoshop」、「Adobe Illustrator」、「Adobe InDesign」の販売元であると同時に、現在の DTP における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。

1.3 研究目的

「ダミーテキスト」著者が書いた原稿に、編集者がレイアウトや文字組の指示をつけ、それらにもとづいて組み版のオペレーターが紙面を作成していました。これらの作業にも当然、費用が掛かっていました。新聞や書籍の編集(組み版)作業を PC 上で行い、プリンターなどで紙面を出力するまでの工程を指します。 DTP はここ 10 数年の間に飛躍的発展を遂げました。アルダス社に取って代わって、その旗手となったのが米アドビシステ

宮城大学事業構想学群 学位論文

ムズ社(以下アドビ社)です。アドビ社は DTP の主要ソフト「Adobe Photoshop」、「Adobe Illustrator」、「Adobe InDesign」の販売元であると同時に、現在の DTP における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。

1.4 本論文の構成

本論文の構成は以下の通りである。

第1章: 序論第2章: 関連研究第3章: 計画第4章: 実装第5章: 考察と議論第6章: 結論と今後の展望 第1章では、本論文の研究背景や目的について記載した。第2章では、 について記載した。第3章では、 について記載した。第3章では、 について記載した。第5章では、 についてまとめた。 最後に第6章では、本研究のまとめと、今後の展望を述べた。

第2章 関連研究

2.1 中見出し

「ダミーテキスト」それらにもとづいて組み版のオペレーターが紙面を作成していました。これらの作業にも当然、費用が掛かっていました。新聞や書籍の編集(組み版)作業を PC 上で行い、プリンターなどで紙面を出力するまでの工程を指します。 DTP はここ 50 数年の間に飛躍的発展を遂げました。アルダス社に取って代わって、その旗手となったのが米アドビシステムズ社(以下アドビ社)です。アドビ社は DTP の主要ソフト「Adobe Photoshop」、「Adobe Illustrator」、「Adobe InDesign」の販売元であると同時に、現在の DTP における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。

2.2 中見出し

2.2.1 小見出し

「ダミーテキスト」アルダス社に取って代わって、その旗手となったのが米アドビシステムズ社(以下アドビ社)です。アドビ社は DTP の主要ソフト「Adobe Photoshop」、「Adobe Illustrator」、「Adobe InDesign」の販売元であると同時に、現在の DTP における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。その反面を置き、アドビ社が DTP の発展普及に大きく貢献してきたことは揺れもない事実です。 DTP の普及前の組み版作業は DTP の普及前の組み版作業は「ダミーテキスト」近年、プロの作家やライターではない、一般の人たちが本を作ることが増えています。

2.2.2 小見出し

「ダミーテキスト」新聞や書籍の編集(組み版)作業を PC 上で行い、プリンターなどで紙面を出力するまでの 工程を指します。 DTP はここ十数年の間に飛躍的発展を遂げました。 アルダス社に取って代わって、その旗手 となったのが米アドビシステムズ社(以下アドビ社)です。 アドビ社は DTP の主要ソフト「Adobe Photoshop」、 「Adobe Illustrator」、「Adobe InDesign」の販売元であると同時に、現在の DTP における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。 事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。

第3章 計画

3.1 改ページ指定

「ダミーテキスト」それらにもとづいて組み版のオペレーターが紙面を作成していました。これらの作業にも当然、費用が掛かっていました。新聞や書籍の編集(組み版)作業を PC 上で行い、プリンターなどで紙面を出力するまでの工程を指します。 DTP はここ十数年の間に飛躍的発展を遂げました。アルダス社に取って代わって、その旗手となったのが米アドビシステムズ社(以下アドビ社)です。アドビ社は DTP の主要ソフト「Adobe Photoshop」、「Adobe Illustrator」、「Adobe InDesign」の販売元であると同時に、現在の DTP における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。

3.1.1 小見出しダミーテキスト-1

「ダミーテキスト」それらにもとづいて組み版のオペレーターが紙面を作成していました。これらの作業にも当然、費用が掛かっていました。新聞や書籍の編集(組み版)作業を PC 上で行い、プリンターなどで紙面を出力するまでの工程を指します。 DTP はここ 10 数年の間に飛躍的発展を遂げました。アルダス社に取って代わって、その旗手となったのが米アドビシステムズ社(以下アドビ社)です。

3.1.2 小見出しダミーテキスト-2

「ダミーテキスト」アドビ社は DTP の主要ソフト「Adobe Photoshop」、「Adobe Illustrator」、「Adobe InDesign」の販売元であると同時に、現在の DTP における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。それらにもとづいて組み版のオペレーターが紙面を作成していました。これらの作業にも当然、費用が掛かっていました。

3.1.3 小見出しダミーテキスト-3

「ダミーテキスト」新聞や書籍の編集(組み版)作業を PC 上で行い、プリンターなどで紙面を出力するまでの工程を指します。 DTP はここ 10 数年の間に飛躍的発展を遂げました。 アルダス社に取って代わって、その旗手となったのが米アドビシステムズ社(以下アドビ社)です。 アドビ社は DTP の主要ソフト「Adobe Photoshop」、「Adobe Illustrator」、「Adobe InDesign」の販売元であると同時に、現在の DTP における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。 事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。

3.2 写真・図版の配置

ランゲソーアヤメ科アヤメ属 原産地:東アジア 開花期:6月 形態:多年草陽地や湿地、水辺に自生。ランゲソーアヤメ科アヤメ属 原産地:東アジア 開花期:6月 形態:多年草陽地や湿地、水辺に自生。ランゲソーアヤメ科アヤメ属 原産地:東アジア 開花期:6月 形態:多年草同地や湿地、水辺に自生。ランゲソーアヤメ科アヤメ属 原産地:東アジア 開花期:6月 形態:多年草陽地や湿地、水辺に自生。ランゲソーアヤメ科アヤメ属 原産地:東アジア 開花期:6月 形態:多年草陽地や

湿地、水辺に自生。ランゲソーアヤメ科アヤメ属 原産地:東アジア 開花期:6月 形態:多年草陽地や湿地、水辺に自生。ランゲソーアヤメ科アヤメ属 原産地:東アジア 開花期:6月 形態:多年草陽地や湿地、水辺に自生。ランゲソーアヤメ科アヤメ属 原産地:東アジア 開花期:6月 形態:多年草陽地や湿地、水辺に自生。

第4章 実装

4.1 改ページ指定

「ダミーテキスト」それらにもとづいて組み版のオペレーターが紙面を作成していました。これらの作業にも当然、費用が掛かっていました。新聞や書籍の編集(組み版)作業を PC上で行い、プリンターなどで紙面を出力するまでの工程を指します。PC はここ十数年の間に飛躍的発展を遂げました。PC がませた。PC が表れていずる社に取って代わって、その旗手となったのが米アドビシステムズ社(以下アドビ社)です。PC です。PC に対ける基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元であると同時に、現在の PC における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。

第5章 考察と議論

5.1 改ページ指定

「ダミーテキスト」それらにもとづいて組み版のオペレーターが紙面を作成していました。これらの作業にも当然、費用が掛かっていました。新聞や書籍の編集(組み版)作業を PC 上で行い、プリンターなどで紙面を出力するまでの工程を指します。 DTP はここ十数年の間に飛躍的発展を遂げました。アルダス社に取って代わって、その旗手となったのが米アドビシステムズ社(以下アドビ社)です。アドビ社は DTP の主要ソフト「Adobe Photoshop」、「Adobe Illustrator」、「Adobe InDesign」の販売元であると同時に、現在の DTP における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。 事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。

第6章 結論と今後の展望

6.1 結論

「ダミーテキスト」それらにもとづいて組み版のオペレーターが紙面を作成していました。これらの作業にも当然、費用が掛かっていました。新聞や書籍の編集(組み版)作業を PC 上で行い、プリンターなどで紙面を出力するまでの工程を指します。 DTP はここ十数年の間に飛躍的発展を遂げました。アルダス社に取って代わって、その旗手となったのが米アドビシステムズ社(以下アドビ社)です。アドビ社は DTP の主要ソフト「Adobe Photoshop」、「Adobe Illustrator」、「Adobe InDesign」の販売元であると同時に、現在の DTP における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。

6.2 今後の展望

「ダミーテキスト」それらにもとづいて組み版のオペレーターが紙面を作成していました。これらの作業にも当然、費用が掛かっていました。新聞や書籍の編集(組み版)作業を PC上で行い、プリンターなどで紙面を出力するまでの工程を指します。PC はここ十数年の間に飛躍的発展を遂げました。アルダス社に取って代わって、その旗手となったのが米アドビシステムズ社(以下アドビ社)です。アドビ社は PC の主要ソフト「PC の主要ソフト「PC のもない。「Adobe Illustrator」、「PC の販売元であると同時に、現在の PC における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。

6.2.1 小見出しダミーテキスト-1

「ダミーテキスト」それらにもとづいて組み版のオペレーターが紙面を作成していました。これらの作業にも当然、費用が掛かっていました。新聞や書籍の編集(組み版)作業を PC 上で行い、プリンターなどで紙面を出力するまでの工程を指します。 DTP はここ 10 数年の間に飛躍的発展を遂げました。アルダス社に取って代わって、その旗手となったのが米アドビシステムズ社(以下アドビ社)です。

6.2.2 小見出しダミーテキスト-2

「ダミーテキスト」アドビ社は DTP の主要ソフト「Adobe Photoshop」、「Adobe Illustrator」、「Adobe InDesign」の販売元であると同時に、現在の DTP における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。それらにもとづいて組み版のオペレーターが紙面を作成していました。これらの作業にも当然、費用が掛かっていました。

6.2.3 小見出しダミーテキスト-3

「ダミーテキスト」新聞や書籍の編集(組み版)作業を PC 上で行い、プリンターなどで紙面を出力するまでの工程を指します。 DTP はここ 10 数年の間に飛躍的発展を遂げました。アルダス社に取って代わって、その旗手となったのが米アドビシステムズ社(以下アドビ社)です。アドビ社は DTP の主要ソフト「Adobe Photoshop」、「Adobe Illustrator」、「Adobe InDesign」の販売元であると同時に、現在の DTP における基幹的技術である「ポストスクリプト」(ページ記述言語)の開発元でもあります。事実上の「一社独占」と言って過言ではありません。

謝辞

本研究を進めるにあたり、 多くの方にご協力をいただきました。本研究にあたり研究指導を行ってくださった に深く感謝申し上げます。本研究の実験に協力してくださった に深く感謝申し上げます。本研究全般に渡り多大なサポートをしてくださった に深く感謝申し上げます。本論文の執筆にあたり、多くのアドバイスをしてくださった 氏に深く感謝申し上げます。など。好きに書いて OK。

20 ○○年○月×日 宮城大学 事業構想学群 価値創造デザイン学類 ○○デザインコース 氏名

参考文献

- 1) 著者 A, 著者 B, "ダミーテキスト文献名:研究の基礎と応用", 出版社出版, 東京, 2022.
- 2) 山田太郎, 佐藤次郎, "ダミーテキスト文献名:最新の理論と実践", ダミー学会誌, Vol.10, No.2, pp.123-145, 2021.
- 3) 鈴木一郎, "ダミーテキスト文献名:分析手法と考察", ダミー出版社, 大阪, 第3版, 2020.
- 4) 高橋花子, 田中誠, "ダミーテキスト文献名:未来への展望", ダミー研究ジャーナル, Vol.5, pp.67-89, 2022.
- 5) 中村俊介, "ダミーテキスト文献名:理論から実践へ", ダミーアカデミック出版, 京都, 2019.
- 6) 小林茂, 伊藤直子, 渡辺健太, "ダミーテキスト文献名:新しいパラダイム", ダミー科学誌, Vol.15, No.3, pp.234-256, 2021.
- 7) 佐々木学、"ダミーテキスト文献名:データ分析の手法と解釈"、ダミー技術書房、名古屋、2018.
- 8) 岡田真理, 村上健, "ダミーテキスト文献名: 実証研究の方法論", ダミー学術出版, 福岡, 2020.
- 9) 木村正樹, "ダミーテキスト文献名: 事例から学ぶ実践知", ダミーリサーチ社, 仙台, 第2版, 2021.
- 10) 松本和夫, 井上さやか, "ダミーテキスト文献名:現代的アプローチ", ダミー研究紀要, Vol.8, No.1, pp.45-67, 2019.
- 11) 野村英樹, "ダミーテキスト文献名:批判的検討と今後の課題", ダミープレス, 札幌, 2022.
- 12) Smith, J. and Johnson, P., "Dummy text Document name: Theoretical Frameworks", Dummy Academic Press, New York, 2021.
- 13) Williams, A., Brown, S., and Davis, M., "Dummy text Document name: Empirical Research Methods", Dummy Journal of Research, Vol.7, No.4, pp.189-210, 2020.
- 14) Anderson, R., "Dummy text Document name: Applied Techniques and Analysis", Dummy Publishing House, London, 3rd Edition, 2019.
- 15) Wilson, E. and Martin, L., "Dummy text Document name: Case Studies and Applications", Dummy Science Review, Vol.12, pp.78-99, 2022.
- 16) Thompson, K., "Dummy text Document name: From Theory to Practice", Dummy Academic Publishers, California, 2020.
- 17) Garcia, M., Rodriguez, P., and Kim, S., "Dummy text Document name: New Paradigms and Approaches", Dummy International Journal, Vol.9, No.2, pp.123-145, 2021.
- 18) Chen, H., "Dummy text Document name: Data Analysis and Interpretation", Dummy Technical Books, Singapore, 2018.
- Miller, J. and Taylor, S., "Dummy text Document name: Research Methodology in Practice", Dummy Research Press, Canada, 2019.